

ミニデンファレ 栽培管理方法



[植替え]

一般的に1年～2年に1度気温が十分に上がった5～6月頃新しい素焼鉢に水苔で植えます。

又苔や根の痛んでいる物は温度があれば(15以上)いつでも新しい苔で植え替えます。

寄植え開花株は花後、一株づつにして素焼鉢に移しておきます。

[置き場所]

ミニデンファレは一般大輪系に比して寒さに比較的強く、夏から作り慣らせば最低気温。8～10でも越冬します。

秋～春……最低10以上保てる明るい室内。

春～秋(5月～9月)……室外の風通しのよい場所。真夏は30～40%の遮光をします。

作りやすい品種

蘭丸(ピンクと白の二色花)
ビギバム コンパクトム
(ピンク、パープル)
サニー スマイル(赤紫)
グローバル ビレッジ
(薄紅にリップ赤紫)
プチケーキ(白)

[性質]

一般にデンファレと呼ばれる。デンドロビウム ファレノプシスのうちオーストラリア原産の小型原種。ビギバムを中心に改良された小型種で一般大輪種に比して低温に強く作りやすく、咲きやすい物が多い。また夏前に咲いた同じバルブの別の節に秋また花を着けることが多い。日光を好み温度さえあれば水も好む。

[肥料]

初夏から初秋にバッドグアノを月1回施す。温度が15以上あれば10日に1度液肥(1,000～2,000倍)を灌水とともに施す。低温期には施さない。

[水]

初秋から初夏までは乾いてから灌水。冬季はよく乾いてから暖かい日の午前中にぬるま湯を。暖房等で乾燥する部屋は葉水(シリンジ)が効果的です。

初夏から初秋までは乾き気味になったら灌水。真夏は毎日灌水。

[お問い合わせは]

〒 441 - 3613
愛知県渥美郡渥美町大字古田字原 66

スズキラン園

TEL 0531 - 32 - 0879

FAX 0531 - 32 - 1110

E-mail info@orchid.jp

ホームページ

<http://orchid.ne.jp>